

予算審査特別委員会

本定例会初日に予算審査特別委員会(議長を除く議員18人で構成)を設置し、平成27年度の一般会計及び特別会計11件、企業会計2件の審査を行いました。各予算案はすべて原案どおり可決しました。審査における主な質疑等(定例会最終日の委員長報告の概要)は次のとおりです。

一般会計

総務費

チーム糸魚川推進事業についての質問に対し、応援隊・ふるさとへの愛着等チームワークを高めていくために、今後、地方創生と合わせて進めて行きたいとの答弁があり、さらに、今までの取り組みでは弱い、本気で取り組んでほしいとの意見が出された。



渡辺 重雄
委員長

笠原 幸江
副委員長

衛生費

医療対策費に関して、これまでの糸魚川総合病院に関わる緊急病棟の整備や医師確保など、様々な医療対策に対する質疑の後、「医療環境の危機的状況に関して、さらなる医療対策の努力を求める」という集約がなされた。

教育費

海洋センター改修工事では、昨年、施工上の様々な問題があったうえ、今年の使用開始が7月と遅くなる点に関し、早める方法も考えられるので工程会議を行い検討してほしいとの意見には、施工上の問題もあるが再度検討し、できるだけ早く使用できるようにしたいとの答弁があった。

商工費

ヒスイ鉱物展補助金に関しては、かつて自主自立を促すという観点から、平成23年から3年で廃止することになっていたという指摘に対して、現在のヒスイ鉱物展は平成27年度までとし、28年度以降は自立してやれれば実施し、そうでなければ27年度限りとすることにしたいという答弁があった。

柵口温泉事業特別会計

平成30年度中の指定管理者制度移行に関して様々な角度からの意見が出され、特に、運営収支において年間2,000万円の黒字を可能とする根拠や指定管理者の選定に関する意見に関しては、今後、議会で詳しく報告、説明をし、スムーズな移行につなげたいという答弁があった。

常任委員会

市の事務に関する調査及び議案・請願等の審査を行うための常設の委員会です。

本会議で付託された条例制定や補正予算などの案件等について、3つの常任委員会で審査しました。議案については、すべて原案どおり可決しています。

■ 総務文教常任委員会

糸魚川市総合計画条例の制定等25件、補正予算1件、その他2件を審査しました。また、「子ども・子育て支援事業計画の策定について」「いじめ防止対策に関する今後の取り組みについて」の所管事項調査を行っています。

また、休会日の2月25日には、糸魚川市民会館、糸魚川地区公民館及びフォッサマグナミュージアムの現地視察を行っています。

■ 建設産業常任委員会

糸魚川市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定1件、補正予算4件、その他2件を審査しました。

■ 市民厚生常任委員会

糸魚川市医療技術者修学資金貸与条例の一部を改正する条例の制定等8件、補正予算4件を審査しました。